

平成26年12月8日

平成26年度 倉吉市水道事業会計補正予算書
(第2号)

倉吉市水道局

目 次

倉吉市水道事業会計補正予算（第2号）	1
倉吉市水道事業会計補正予算実施計画	2
給与費明細書	3
倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）	4
倉吉市水道事業予定貸借対照表	5～6
倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書	7
水道事業会計に関する書類の注記	8～12
倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書	13

議案第93号

平成26年度倉吉市水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 平成26年度倉吉市水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量の補正）

第2条 平成26年度倉吉市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
（3） 建設改良事業			
イ 配水工事	225,395千円	284千円	225,679千円

（収益的収入及び支出の補正）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
支 出			
第2款 水道事業費用	787,934千円	3,462千円	791,396千円
第1項 営業費用	674,826千円	3,462千円	678,288千円

（資本的収入及び支出の補正）

第4条 予算第4条本文括弧書中「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 310,109千円は、」を「資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 310,393千円は、」に、「建設改良積立金 59,531千円で補填するものとする。」を「建設改良積立金 59,815千円で補填するものとする。」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正額）	（ 計 ）
支 出			
第4款 資本的支出	461,863千円	284千円	462,147千円
第1項 建設改良費	255,063千円	284千円	255,347千円

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費の補正）

第5条 予算第8条第1号中「237,625千円」を「241,371千円」に改める。

平成26年12月8日提出

倉吉市長 石田 耕太郎

平成26年度 倉吉市水道事業会計補正予算実施計画

収益的收入及び支出

支 出				単位	千円
款	項	目	補正額	備 考	
2	水道事業費用		3,462		
	1	営業費用	3,462		
		1	717	給料	105
				手当等	407
				賞与引当金繰入額	95
				法定福利費	93
				法定福利費引当金繰入額	17
		2	996	給料	174
				手当等	553
				賞与引当金繰入額	119
				法定福利費	129
				法定福利費引当金繰入額	21
		3	89	給料	17
				手当等	56
				賞与引当金繰入額	2
				法定福利費	13
				法定福利費引当金繰入額	1
		4	618	給料	64
				手当等	353
				賞与引当金繰入額	104
				法定福利費	78
				法定福利費引当金繰入額	19
		5	1,042	給料	70
				手当等	406
				賞与引当金繰入額	105
				法定福利費	89
				法定福利費引当金繰入額	19
				退職給付費	353

資本的收入及び支出

支 出				単位	千円
款	項	目	補正額	備 考	
4	資本的支出		284		
	1	建設改良費	284		
		1	284	給料	54
				手当等	165
				賞与引当金繰入額	21
				法定福利費	40
				法定福利費引当金繰入額	4

給与費明細書

1 総括

区分	職員数		給与費					法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	賃金 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)			
補正後	損益勘定 支弁職員	30	360	112,016			70,634	183,010	38,851	221,861
	資本勘定 支弁職員	3		9,738			6,432	16,170	3,340	19,510
	合計	33	360	121,754			77,066	199,180	42,191	241,371
補正前	損益勘定 支弁職員	30	360	111,586			68,081	180,027	38,372	218,399
	資本勘定 支弁職員	3		9,684			6,246	15,930	3,296	19,226
	合計	33	360	121,270			74,327	195,957	41,668	237,625
補正額	損益勘定 支弁職員			430			2,553	2,983	479	3,462
	資本勘定 支弁職員			54			186	240	44	284
	合計			484			2,739	3,223	523	3,746

手当の内訳	区分	通勤手当 (千円)	時間外及び 休日勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職給付費 (千円)
	補正後		1,585	7,945	27,770	16,550
補正前		1,493	7,920	27,633	14,418	9,527
補正額		92	25	137	2,132	353

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給料	484	給与改定に伴う増減分	484	人事院勧告に基づく 給与改定に伴う増	給料改定率 平均 0.3% 実施時期 平成26年4月～
		昇給に伴う増減分			
		その他の増減分			
手当	2,739	制度改正に伴う増減分	2,739	人事院勧告に基づく 給与改定に伴う増	勤勉手当 0.15月増
		その他の増減分			

平成26年度 倉吉市水道事業予定損益計算書（本年度分）
 （平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

単位 千円

1	営業収益			
	(1) 給水収益	669,052		
	(2) 受託工事収益	1,226		
	(3) その他営業収益	<u>87,731</u>	758,009	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	103,210		
	(2) 配水及び給水費	129,386		
	(3) 受託工事費	7,989		
	(4) 業務費	68,803		
	(5) 総係費	78,979		
	(6) 減価償却費	264,878		
	(7) 資産減耗費	12,209		
	(8) その他営業費用	<u>480</u>	<u>665,934</u>	
	営業利益			92,075
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	1,544		
	(2) 他会計補助金	6,720		
	(3) 長期前受金戻入	42,555		
	(4) 雑収益	<u>7,730</u>	58,549	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	58,396		
	(2) 雑支出	<u>657</u>	<u>59,053</u>	<u>△ 504</u>
	経常利益			91,571
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	131		
	(2) 過年度損益修正益	5		
	(3) その他特別利益	<u>10,467</u>	10,603	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	44		
	(2) 過年度損益修正損	1,000		
	(3) その他特別損失	<u>18,102</u>	<u>19,146</u>	△ 8,543
7	予備費			
	(1) 予備費	<u>2,000</u>		<u>△ 2,000</u>
	当年度純利益			81,028
	前年度繰越利益剰余金			279,515
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>1,091,156</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,451,699</u></u>

平成26年度 倉吉市水道事業予定貸借対照表
(平成27年3月31日現在見込)

単位 円

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		192,381,617	
ロ 建物	273,229,828		
減価償却累計額	<u>△ 142,049,968</u>	131,179,860	
ハ 構築物	9,635,189,669		
減価償却累計額	<u>△ 4,885,965,649</u>	4,749,224,020	
ニ 機械及び装置	1,717,177,042		
減価償却累計額	<u>△ 1,418,095,531</u>	299,081,511	
ホ 車両運搬具	18,973,303		
減価償却累計額	<u>△ 15,736,148</u>	3,237,155	
ヘ 工具、器具及び備品	26,661,618		
減価償却累計額	<u>△ 18,141,546</u>	8,520,072	
有形固定資産合計			5,383,624,235
(2) 無形固定資産			
イ 施設利用権		4,952,619	
ロ 電話加入権		221,800	
ハ その他無形固定資産		<u>3,820,760</u>	
無形固定資産合計			<u>8,995,179</u>
固定資産合計			<u>5,392,619,414</u>
2 流動資産			
(1) 現金・預金			899,697,055
(2) 未収金		25,377,859	
貸倒引当金		<u>△ 612,803</u>	24,765,056
(3) 貯蔵品			<u>8,399,960</u>
流動資産合計			<u>932,862,071</u>
資産合計			<u><u>6,325,481,485</u></u>

単位 円

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>2,269,642,859</u>	
企業債合計			2,269,642,859
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金		<u>120,136,199</u>	
引当金合計			<u>120,136,199</u>
固定負債合計			2,389,779,058
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		<u>194,673,326</u>	
企業債合計			194,673,326
(2) 未払金			26,010,776
(3) 預り金			88,064,629
(4) 引当金			
イ 賞与引当金		14,658,383	
ロ 法定福利費引当金		<u>2,678,894</u>	
引当金合計			<u>17,337,277</u>
流動負債合計			326,086,008
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国県補助金	367,000		
収益化累計額	<u>△ 348,650</u>	18,350	
ロ 他会計補助金	312,687,458		
収益化累計額	<u>△ 269,746,765</u>	42,940,693	
ハ 受贈財産評価額	289,320,156		
収益化累計額	<u>△ 173,720,383</u>	115,599,773	
ニ 工事負担金	1,241,380,334		
収益化累計額	<u>△ 691,603,553</u>	549,776,781	
長期前受金合計			<u>708,335,597</u>
繰延収益合計			<u>708,335,597</u>
負債合計			<u><u>3,424,200,663</u></u>

資本の部

6 資本金			1,117,776,737
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 他会計補助金		710,779	
ロ 受贈財産評価額		<u>5,183,192</u>	
資本剰余金合計			5,893,971
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金		55,000,000	
ロ 利益積立金		4,000,000	
ハ 建設改良積立金		266,910,977	
ニ 当年度未処分利益剰余金		<u>1,451,699,137</u>	
利益剰余金合計			<u>1,777,610,114</u>
剰余金合計			<u>1,783,504,085</u>
資本合計			<u><u>2,901,280,822</u></u>
負債資本合計			<u><u>6,325,481,485</u></u>

平成26年度 倉吉市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(平成26年度4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	当年度純利益	81,028,000	
(2)	当年度分損益勘定留保資金		
	イ 減価償却費	264,878,000	
	ロ 固定資産除却損	11,709,000	
	ハ 固定資産売却損	44,000	
	ニ 長期前受金戻入額(△)	<u>△ 42,555,000</u>	
	当年度分損益勘定留保資金 計	234,076,000	
(3)	引当金の増加・減少(△は減少)		
	イ 退職給付引当金の増減額	6,476,859	
	ロ 賞与引当金の増減額	14,658,383	
	ハ 法定福利費引当金の増減額	2,678,894	
	ニ 貸倒引当金の増減額	612,803	
	ホ 修繕引当金の増減額	<u>△ 10,467,350</u>	
	引当金の増加・減少 計	13,959,589	
(4)	資産及び負債の増減(業務活動に伴うもの)		
	イ 未収金の増減額(△は増加)	3,573,720	
	ロ 未払金の増減額(△は減少)	<u>△ 17,592,887</u>	
	ハ たな卸資産の増減額(△は増加)	<u>405,000</u>	
	資産及び負債の増減 計	△ 13,614,167	
(5)	その他業務活動以外のもの		
	イ 固定資産売却益(△)	△ 131,000	
	ロ 受取利息及び受取配当金(△)	△ 1,544,000	
	ハ 支払利息	<u>58,396,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計	<u>56,721,000</u>	
	業務活動によるキャッシュ・フロー 小計		372,170,422
(6)	投資活動、財務活動以外のもの		
	イ 利息及び配当金の受取額	1,544,000	
	ロ 利息の支払額(△)	<u>△ 58,396,000</u>	
	その他業務活動以外のもの 計	<u>△ 56,852,000</u>	
	業務活動によるキャッシュ・フロー 計		315,318,422
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	有形固定資産の取得による支出(△)	△ 237,417,000	
(2)	有形固定資産の売却による収入	175,000	
(3)	無形固定資産の取得による支出(△)	△ 1,465,000	
(4)	工事負担金による収入	12,064,000	
(5)	他会計補助金による収入	<u>13,682,664</u>	
	投資活動によるキャッシュ・フロー 計		△ 212,960,336
3	財務活動によるキャッシュ・フロー		
(1)	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	125,000,000	
(2)	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出(△)	<u>△ 205,799,768</u>	
	財務活動によるキャッシュ・フロー 計		<u>△ 80,799,768</u>
4	資金増減額(△は減少)		21,558,318
5	資金期首残高		<u>878,138,737</u>
6	資金期末残高		<u><u>899,697,055</u></u>

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- イ たな卸資産（貯蔵品）
移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

- イ 有形固定資産
定額法
- | | | |
|-------|----------|--------|
| ・耐用年数 | 建物 | 22～50年 |
| | 構築物 | 10～58年 |
| | 機械及び装置 | 8～20年 |
| | 車両運搬具 | 4～5年 |
| | 工具器具及び備品 | 2～20年 |

- ロ 無形固定資産
定額法
- | | | |
|-------|--------|-----|
| ・耐用年数 | 施設利用権 | 42年 |
| | ソフトウェア | 5年 |

- ハ リース資産
所有権移転ファイナンス・リース取引
・自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

(3) 引当金の計上方法

- イ 貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末の債権残高（見込額）に過去3か年の貸倒実績率を乗じて得た額を回収不能見込額として計上している。

- ロ 退職給付引当金
職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末において全職員（同日における退職者を除く。）が自己の都合により退職するものと仮定した場合に支給すべき退職手当（水道事業において負担すべきものとして水道事業に従事した期間で按分したものに限る。）の総額を計上している。

- ハ 賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における在職職員が翌年度も引き続き在職した場合の当年度の負担に属する額（翌年度6月期の支給見込額のうち12～3月分に相当する額）を計上している。

- ニ 法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、賞与引当金の額に対する法定福利費相当額を計上している。

ホ 修繕引当金

翌事業年度実施する修繕に係る支出に備えるため、その支出見積額を計上している。

(4) その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

- イ 消費税及び地方消費税の会計処理
税抜方式

(5) 会計方針の変更

当年度該当事項なし

(6) 表示方法の変更

- イ 損益計算書

従来、営業外収益に計上していた「加入金」については、当年度から営業収益の「その他営業収益」に含めている。

また、営業費用の「総係費」のうち料金の調定、集金及び検針その他の業務に要する費用について、当年度から営業費用に「業務費」を新設して計上している。

2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

(1) 重要な非資金取引（翌年度以降のキャッシュ・フローに重要な影響を与えるもの）

- イ 現物出資の受入による資産の取得

平成26年4月1日から供用開始した鴨河内の一部区域である若土水道組合からの受贈財産について、新たに資産(固定資産)及び負債(繰延収益)に計上した額は、それぞれ 48,907,657円である。

- ロ 資産の交換

当年度該当事項なし

- ハ ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度該当事項なし

- ニ P F I 契約等による資産の取得

当年度該当事項なし

3 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 担保に供している資産及びこれに対応する債務

- イ 担保に供している資産

当年度該当事項なし

- ロ 担保に係る債務

当年度該当事項なし

(2) 後年度において一般会計等が負担する企業債の償還に関する事項

当年度末貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担する額は、60,700,012円である。（この企業債の償還に対する一般会計が負担する利息額は、11,598,642円である。）

(3) 保証債務又は重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

イ 保証債務に関する事項

当年度該当事項なし

ロ 重要な係争事件に係る損害賠償義務等に関する事項

当年度該当事項なし

4 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

倉吉市水道事業会計は、上水道事業のほか簡易水道事業の運営及び市が実施する市以外の水道事業者の水道の管理並びに下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務を行っていることから、上水道事業、簡易水道事業及び下水道事業の3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
上水道事業	簡易水道事業区分及び下水道事業区分に掲げる事業の内容以外の業務
簡易水道事業	簡易水道事業の運営に係る業務 市以外の水道事業者の水道の衛生管理及び施設管理に係る業務
下水道事業	下水道事業及び集落排水事業の使用料の徴収に係る業務

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）

単位 千円

項目	上水道事業	簡易水道事業	下水道事業	合計
営業収益	680,175	49,691	28,143	758,009
営業費用	588,100	49,691	28,143	665,934
営業損益	92,075	0	0	92,075
経常損益	91,571	0	0	91,571
セグメント資産	6,238,569	7,233	79,680	6,325,482
セグメント負債	3,337,288	7,233	79,680	3,424,201
その他の項目 (該当項目なし)				

5 減損損失に関する注記

(1) 減損の兆候について

イ 固定資産のグループ化の方法

水道事業に使用している固定資産については、すべての固定資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの固定資産グループとしている。

ロ 認められた減損の兆候の概要

減損の兆候は、認められなかった。

ハ 減損損失を認識するに至らなかった理由

当年度該当事項なし

(2) 減損損失の認識及び測定について

当年度該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

1年内 230,400円

1年超 208,800円

計 439,200円

(3) オペレーティング・リース取引に係る当年度末未経過リース料相当額

当年度該当事項なし

7 重要な後発事象に関する注記

当年度該当事項なし

8 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

イ 貸倒引当金

当年度末において水道料金及び量水器使用料を不納欠損するため、貸倒引当金 695,582円を取り崩す予定である。

ロ 退職給付引当金

当年度末において退職手当を支給するため、退職給付引当金 3,403,076円を取り崩す予定である。

ハ 賞与引当金

当年度6月末において期末及び勤勉手当を支給するため、賞与引当金 14,795,619円を取り崩した。

ニ 法定福利費引当金

当年度6月末において賞与引当金を取り崩して支給した期末及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金 2,610,310円を取り崩した。

ホ 特別修繕引当金

新会計基準移行に伴い、法令上の義務付けがある等修繕費の発生が合理的に見込まれる支出がないため、特別修繕引当金 10,467,350円を年度当初に繰り戻した。

(2) みなし償却制度の廃止に伴う措置

償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で、平成26年4月1日において長期前受金及び資本剰余金として整理している額については、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を、個別的に把握できる資産を除いたすべての資産（補助金等を充てずに取得又は改良したことが明らかな資産は除く。）を対象とした按分等の方法を用いて合理的に整理している。

平成26年度 倉吉市水道事業会計補正予算事項別明細書

収益的收入及び支出

支 出			単位 千円			
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
2	水道事業費用		787,934	3,462	791,396	
1	営業費用		674,826	3,462	678,288	
	1	原水及び浄水費	106,952	717	107,669	
		給料	24,981	105	25,086	一般職給
		手当等	10,431	407	10,838	通勤手当、勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	2,932	95	3,027	
		法定福利費	8,027	93	8,120	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	538	17	555	
	2	配水及び給水費	133,254	996	134,250	
		給料	32,903	174	33,077	一般職給
		手当等	14,915	553	15,468	通勤手当、勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,808	119	3,927	
		法定福利費	10,721	129	10,850	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	691	21	712	
	3	受託工事費	7,988	89	8,077	
		給料	3,326	17	3,343	一般職給
		手当等	1,749	56	1,805	勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	418	2	420	
		法定福利費	1,060	13	1,073	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	75	1	76	
	4	業務費	69,994	618	70,612	
		給料	23,939	64	24,003	一般職給
		手当等	8,509	353	8,862	通勤手当、勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	2,724	104	2,828	
		法定福利費	8,042	78	8,120	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	502	19	521	
	5	総係費	79,071	1,042	80,113	
		給料	26,437	70	26,507	一般職給
		手当等	13,380	406	13,786	通勤手当、勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	3,153	105	3,258	
		法定福利費	8,687	89	8,776	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	581	19	600	
		退職給付費	9,527	353	9,880	退職給付引当金繰入額

資本的收入及び支出

支 出			単位 千円			
款 項	目	節	補正前の額	補正額	計	備 考
4	資本的支出		461,863	284	462,147	
1	建設改良費		255,063	284	255,347	
	1	配水工事費	225,395	284	225,679	
		給料	9,684	54	9,738	一般職給
		手当等	5,066	165	5,231	通勤手当、勤勉手当ほか
		賞与引当金繰入額	1,180	21	1,201	
		法定福利費	3,081	40	3,121	共済組合負担金
		法定福利費引当金繰入額	215	4	219	